

応用電子物性分科会 研究例会

太陽電池×放射線：材料・デバイスへの 影響と検出器応用

宇宙用機器の電源として太陽電池が利用されているが、シリコン太陽電池の耐放射線性の低さから代替材料の探索が行われている。放射線耐性の改善のためには劣化メカニズムの理解と対策が重要な課題である。本研究例会では様々な太陽電池の放射線環境での劣化機構や実用化に向けた対策、放射線検出器応用の観点から、関連分野の研究・開発の第一線で活躍されている研究者の皆様に招待講演をお願いいたしました。

日時：2026年2月27日（金） 13:30～16:20

会場：ふれあい貸し会議室 秋葉原ヤマリ + Zoomによるオンライン開催

演題：13:30～13:35 応用電子物性分科会幹事長挨拶

(1) 13:35～14:05 「CIGS 太陽電池の放射線耐性および放射線検出器への応用」
西永 慶郎（産業総合技術研究所）

(2) 14:05～14:35 「過酷環境対応 CdTe 太陽電池型線量計の開発」
岡本 保（木更津工業高等専門学校）

(3) 14:35～15:05 「InGaP, CIGS およびペロブスカイト太陽電池における放射線環境デバイスにおける応用物理」
奥野 泰希（理化学研究所）

— 休憩（15分） —

(4) 15:20～15:50 「宇宙応用に向けた超薄型ペロブスカイト太陽電池の開発」
甚野 裕明（宇宙航空研究開発機構（JAXA））

(5) 15:50～16:20 「宇宙用 CIGS 太陽電池の開発」
富田 仁（出光興産株式会社）

受付：以下のイベント登録 Web ページより事前登録をお願いいたします。

https://eventpay.jp/event_info/?shop_code=3672191893354666&EventCode=C084606051

参加費（テキスト代・消費税込）：

応用電子物性分科会会員：3,000円

応用物理学会会員（分科会非会員）：7,000円

応用物理学会会員（シニア会員）：2,000円

一般：12,000円、一般学生：1,000円

* 応電分科会賛助会員の方は1社につき1名まで無料。2人目から通常の参加費。

問合せ先：

木本 祥紀（出光興産） E-mail: Yoshinori.kimoto.2670@idemitsu.com

宮島 晋介（東京科学大） E-mail: miyajima.s.817c@m.isct.ac.jp

吉田 千秋（応用物理学会 事務局） E-mail: divisions@jsap.or.jp

（スパム対策のため、上の“@”は全角になっています。半角の“@”に置き換えて下さい。）

応用電子物性分科会ホームページ：<http://annex.jsap.or.jp/ohden/>